

「第 13 回取引先様向け食品安全勉強会」オンライン開催 『食品添加物の不使用表示に関するガイドライン』を学ぶ

株式会社日本アクセス（所在地：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木淳一、以下：当社）は、食品安全に関する事故の未然防止を目的として、2022 年 11 月 10 日（木）に「第 13 回取引先様向け食品安全勉強会」をオンラインで開催しました。

当社は全国の得意先様、取引先様向けに専門の講師を招き勉強会を定期開催しています。食品表示法、HACCP（ハサップ）、クレーム対応など時事に沿ったテーマを選定し、食品安全の知識を深めています。今回は講師として、一般社団法人 Food Communication Compass 代表の森田満樹様をお招きし、『食品添加物の不使用表示に関するガイドラインについて』のテーマでご講演いただきました。

<2022 年 3 月に消費者庁より公表された『食品添加物の不使用表示に関するガイドライン』>

13 回目を迎えた本勉強会のテーマは『食品添加物の不使用表示』。添加物を使っていないことの表示に関しては、「〇〇無添加」「〇〇不使用」など食品事業者の任意による表示となっています。そこで、消費者の誤認防止などを背景に 2022 年 3 月 30 日に消費者庁が「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン」を公表しました。それに伴い、表示の見直しや変更作業への対応などが増えていることから、本テーマを選定し理解を深める機会といたしました。



オンライン勉強会の様子
本社大崎ビルより配信しました

■社内外に広げる“知”のネットワーク

当社は中長期的な取り組みとして、SDGs を重要な目標と捉え、持続可能な社会の実現に貢献しようと 2020 年 4 月に「日本アクセス SDGs 宣言」を行い、取り組みを強化しています。SDGs が示す社会課題解決へ貢献するために、当社が注力すべき課題として「食の安全・安心」「地球環境」「労働環境」「社会貢献」4 つの課題に整理しました。

本取り組みはこのうち「食の安全・安心」に含まれ、食の安全を守る立場である当社は、食品安全についての勉強会を定期的に開催しています。社内やグループ会社をはじめ、お取引様に対して、食品に関する法令や当社の食品安全に対する考え方を共有し、産地から食卓までサプライチェーンのリスク低減のため、会社をあげて食の安全・安心に取り組んでいきます。

以上